

第35回企画専門調査会(平成22年9月28日)資料
「(平成22年度)食品安全委員会が自ら行う食品健康影響評価の案件候補について」抜粋

物質名(危害要因)	主要な物質(危害要因)に関する概要	国内外における状況等
コンドロイチン	コンドロイチン硫酸は、軟骨、結合組織、粘液に含まれるムコ多糖類の一種で、動植物性の食品に少量存在する。まれに上腹部痛、吐き気、などの副作用がみられる。 〈国内〉健康食品。 〈国外〉特段の情報はない。	〈国内〉 ・食品安全委員会による評価状況：なし ・厚生労働省：指定添加物に指定。 〈国外〉 ・特段の情報はない。